

たかくま

鹿屋市立高隈小学校
学校便り 2月号
令和7年2月20日発行

鉤引き祭り

棒踊り、ジャンベ、空手など、奉納行事に多くの児童が関わりました。また、巫女として祭りに携わる児童もいました。無病息災・五穀豊穡・・・いい年でありますように。



表彰で自信を高めるきっかけに

水本 賢一

鹿屋市美育協会会長として、2月9日(日)、リナシティで行われた第43回鹿屋市美術展ジュニア部門表彰式に参加しました。15人の児童生徒に鹿屋市美育協会賞の賞状を手渡しました。表彰式には、受賞する児童生徒の他に、会場に入りきれない程多くの保護者や祖父母と見られる方々、担任の先生等も来場して、受賞する子どもたちを誇らしげに見守っていました。賞状を受け取る子どもたちの顔は、大勢の前でもらう緊張と受賞の喜びが混じった表情に見えました。本校からは、5年生の阿波島瑠良さんが、応募総数379点の中から見事特別賞受賞者として式に臨みました。



子どもたちにとって、絵画であれ、作文であれ、スポーツであれ、表彰されるということは特別なことです。自分の才能が認められ、自分の将来の可能性が広がる瞬間になることもあります。自分に自信を持ち、生活態度が前向きになり、あらゆる領域で成長する引き金になることもあります。実際、私は担任だった頃から、表彰をきっかけに目覚ましい成長をする子どもを目の当たりにしてきました。以前、力士になった教え子のことを紹介したことがありますが、その教え子もその一人です。

南日本新聞「若い目」作文掲載に力を入れているのも、小さな学校からでも新聞に載ることができる自信と誇りを子どもに持ってほしいという思いが込められています。今年度、8人の児童が掲載され、南日本新聞社からお礼状と記念品が届きました。これからも投稿を続けていきます。子どもたちが自分に自信を持つきっかけになることを祈って。

なわとび大会

2月5日になわとび大会を実施しました。「継続は力なり。」子ども達は目標をもって取り組み、日頃の成果を発揮しました。「レッツ短縄跳び」で、県でも上位の記録を残していることは、11月号の学校だよりに掲載したとおりです。

この日は、保護者も長縄跳びにチャレンジしました。元気いっぱい笑顔いっぱいの高隈小です。



鹿児島学力・学習状況調査が行われました

「主体的対話的で深い学び」の実現のためには「個別最適」な学びと「協働的」な学びの一体的な充実が欠かせません。調査をもとに成果と課題を分析し、更なる学力向上に努めていきます。

※ 極少人数のため、数値の公表は控えさせていただきます。

新入生体験入学・入学説明会、就学前教育講座

来年度入学予定の1年生は2名です。

西郷 夢葉 (さいごう ゆわ) さん

服部 豊久 (はっとり とよひさ) さん

地域の皆様におかれましても、温かく見守っていただくようよろしくお願いいたします。

※ なお、西郷さんは、七葉さん(ななは【新3年】)、陽夢さん(はるむ【新4年】)の3人兄弟で、特認校生として令和7年度から高隈小学校に通う予定です。

3月の主な行事予定

6日(木)高隈展・PTA
12日(火)中学校卒業式

24日(月) 卒業式
午前10時開始
6年生 1名
(本校体育館にて)

25日(火)修了式・離任式

※ 本年度の高隈展は、地域の皆様にも参観していただけるよう席を設けてあります。ご都合がよろしければ、ぜひお越しください。

日時：3月6日(木)

13:35～14:35

場所：高隈小学校体育館

内容：学級の発表及び全体合奏

